



いろんな趣味に足をつっこんでは長続きしない根性なしの私なのですが、ここ数年最もはまっているのが「キャンプ」です。もともと焚火やアウトドアが好きで、また子どもにいろんな経験をしてほしい事がきっかけですが、何なくてもいろんな遊びを見つけることも遊びの天才だなあと感じたりします。しかしそこまで本気キャンパーではないので、常設テントやレンタル、カセットコンロやレトルト食品を利用してゆるく楽しんでいます。昨年ついに憧れのツールームテントを購入してしまい、元を取るのにたくさんキャンプに行かねばです。年を重ねてものんびり続けていければと思います。ご興味ある方、ぜひお声かけしてくださいね♪

訪問看護ステーション 堀井

みさと

医療法人 美郷会 広報誌

M i s a t o

— 美郷会理念 —

人と地域にやさしいオアシスを目指します

マメな 予防が大事！ ワクチン予防接種のお知らせ

インフルエンザの流行は1月上旬～3月上旬が中心であり、ワクチンが効果を維持する期間は接種後約2週間～約5ヶ月とされています。そのため、10月中旬～12月中旬までに接種されることをお勧めいたします。当院は、10月より予約受付を行っております。希望される方は受付までご連絡下さい。



接種費用	1回目	2回目
13～64歳	4,320円	-
13歳未満	4,320円	4,320円
65歳以上	1,620円	-

※13歳未満の方が、1回目を他の医療機関で受け、2回目を当院で受ける場合の料金は4,320円となります。

受付:医事課
TEL:0256-88-5521

市内病院対抗野球大会の結果報告

祝 準優勝

一回戦	VS 松浜病院 9-0
二回戦	VS 新潟リハビリテーション病院 4-2
準決勝	VS 新潟臨港病院 1-0
決 勝	VS 下越病院 0-6



(8/27開催)

応援ありがとうございました。

今後もさらに上を目指し頑張ります。

みさと野球部監督 江部

医療法人 美郷会

西蒲中央病院

- 認知症対応型通所介護「デイサービスセンターみさと」
- 通所リハビリテーション ●居宅療養管理指導
TEL:0256-88-5521 FAX:0256-88-5531
- 居宅介護支援事業所「ケアプランセンターチューリップ」
TEL:0256-88-0180(直通) FAX:0256-88-0181
- 訪問看護ステーション ●訪問リハビリテーション
TEL:0256-88-0171(直通) FAX:0256-88-0172
- 新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲
TEL:0256-88-0022(直通) FAX:0256-88-0033

住宅型有料老人ホーム ころはす西蒲

- 短期入所生活介護事業所
「ショートステイころはす西蒲」
- 通所介護事業所
「デイサービスセンターころはす西蒲」
- 居宅介護支援事業所「ころはす西蒲」
- 訪問介護事業所「ころはす西蒲」

TEL:0256-88-3113
FAX:0256-88-3115

住宅型有料老人ホーム ころはす小針

- 「ころはすクリニック」
- 通所介護事業所
「デイサービスセンターころはす小針」
- 居宅介護支援事業所「ころはす小針」
- 訪問介護事業所「ころはす小針」

TEL:025-234-3800
FAX:025-234-3810

社会福祉法人 友愛会

グループホーム ゆうあい

- 認知症対応型
共同生活援助事業所 TEL:025-268-6840 FAX:025-268-6841

グループホーム ひまわりの家

- 認知症対応型
共同生活援助事業所 TEL:025-272-2701 FAX:025-272-2710

編集後記

[みさと編集委員:田中]

暑い夏が終わり朝晩だんだん涼しくなり日も短くなりました。今年度から新しい取り組みとして、みさと祭が行われました。当日は様々なイベントや講演を行いました。地域の皆様との協力のもと大盛況で終えることができました。これからも地域に根差した病院として地域コミュニティと連携を図り、人と地域にやさしいオアシスを目指していきたいと思っています。



医療法人 美郷会
西蒲中央病院

発行責任者: 院長 松田 博人
〒959-0423 新潟県新潟市西蒲区旗屋731番地
TEL/0256-88-5521(代) FAX/0256-88-5531

http://www.misatokai.or.jp/ 西蒲中央病院

QRコードからも
アクセスできます



検索



今回の表紙「第一回みさと祭開催!」



医療法人 美郷会
西蒲中央病院

第1回

みさと祭を 開催しました！

当日は天候にも恵まれ、約300人の皆さまにご来場いただき、初めての病院祭を無事、盛況のうちに終えることができました。たくさんのご来場ありがとうございました！

——スローガン——
地域と共に！
医療・介護・福祉の
オアシス目指して



9月30日土曜日に西蒲中央病院で、初めての病院祭が行われました。患者様、御家族と西川町周辺の皆様と当院の交流を目指すものでした。当日は300名以上の来場者があり、盛況のうちに終わりました。来院された皆様に感謝いたします。病院祭に参加されて当院のことを知り身近に感じ、在宅医療介護と認知症の講演で医療情報を知っていただけたなら当院にとって喜びとするところです。



当日は、小さなお子様もゲームや食コーナーに参加いただき、病院自身が若返ったようでした。ステージイベントでは、アルビレックスチアリーダーズの皆様と鎧郷小学校金管クラブ様が熱演されました。参加されたお子様と御家族に深く感謝いたします。今後も地域に寄りそう病院を目指そうと思いますのでよろしくお願いいたします。

みさと祭実行委員長 院長 松田博人



Shittoku Joho
知っく
情報

今回の
テーマ

アルツハイマー型認知症について

アルツハイマー型認知症は、脳の記憶を司る部位「海馬」の神経細胞が脱落し、新しい事を記憶する機能がなくなっていく病気です。今見えているものは理解していても、さっき見えていたものは記憶されていないのです。だから「忘れちゃったね」という言葉ほど傷つけるものではありません。「忘れる」事は「覚える」という前段階があってこそ成り立つからです。「覚えられない」のに「忘れた」と言われたら嫌な気分になります。

また、海馬が障害されても感情の記憶は残ります。感情の記憶には脳の「扁桃体」という部分が重要な役割を果たすのですが、扁桃体は恐怖心を生む場所でもあります。暴言や暴力、嫌な体験の記憶はなくても感情の記憶は残っていく事を肝に銘じて認知機能に障害のある方々に思いやりを持って対応していきたいものです。

「忘れちゃった」と
「覚えられない」は
同じ？



通所リハビリテーション科 本田

アルツハイマー型認知症により 記憶障害がある方に対して…

どうせ忘れるだろうと
不適切な対応をとる

不快な感情の記憶が残る

内容は覚えていられないけど
楽しめる作業を提供

快の感情の記憶が残る

連携ステーション西蒲からのお知らせ

新潟市在宅医療・
介護の区民公開講座

いつまでも安心して地域で暮らしていくために
～在宅医療・介護と認知症の基礎知識～
を開催しました！



新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲(当院地域連携相談室内)では、9月30日(土)、在宅医療・介護の区民公開講座を開催致しました。第一部では「地域住民とともに自分らしく生きられる居場所づくり」と題して、西蒲中央病院訪問看護ステーション石井所長より、生活に役立つ在宅医療・介護の基礎知識について、障がいを負っても地域でサポートを受けながらその方らしく生活しておられる利用者様の実践報告がなされました。当日はご本人も

登壇され、ご本人の言葉で日々の生活をご紹介いただくと共に、その明るい笑顔で会場で元気を与えてくださいました。

第二部は、認知症サポート医である当院理事長 江部医師が講師となり、「地域で支える認知症ケア」をテーマに、認知症についての医学的知識をはじめ、認知症ケアの基本として生活そのものをケアとして組み立てることの大切さ、地域包括支援センターなどの相談窓口の紹介がなされました。また、患者本人だけでなく家族も含めて地域全体で支える必要があるというお話がありました。

当日は多くの地域住民の方に足を運んでいただき、ありがとうございました。参加された皆様からは、「実際の支援がどのように行われているのか具体的にわかりやすかった」「地域みんなでお互い様精神で

やっていこうと思った」などのお声をいただきました。今後も住民の方の地域生活に役立つ講座を、身近な地域で開催していきたいと考えております。

勉強してみたいテーマなどございましたら、いつでもご連絡ください。

今後ともよろしくお願い致します。



新潟市在宅医療・
介護連携ステーション西蒲
(地域連携相談室内)担当／梅川・加藤
TEL／0256-88-0022(直通)
FAX／0256-88-0033(直通)